

## 平成 27 年度上下水道局事業推進方針上半期進捗状況について

### 1 趣旨

上下水道局では、平成 20 年度からの 10 年間に取り組むべき課題や目標を示した「京（みやこ）の水ビジョン」をはじめとする経営戦略の下、上下水道事業の着実な推進を図っております。

その一環として、毎年度、京の水ビジョンに掲げる 5 つの施策目標の実現に向けた単年度の具体的な事業計画や目標水準を取りまとめた「上下水道局事業推進方針」を策定、公表し、定期的にその実施状況を公表することにより、責任執行体制の強化を図るとともに、市民の皆さまへの説明責任を果たしてまいりたいと考えております。

### 2 公表内容

平成 27 年度上下水道局事業推進方針上半期進捗状況

# 取組項目一覧（目次）

施策目標	重点推進施策	取組項目	ページ
<b>I</b> 毎日安心して使うことができ、災害にも強い水道・下水道を目指します	1 蛇口を通じた安全・安心な水道水の供給	① 水源から蛇口までの水質管理の強化 ② 原水水質監視の強化 ③ 適正な浄水処理の推進 ④ 直結式給水の拡大 ⑤ 水道未普及地域の解消と京北地域水道・大原地域水道の再整備	4 4, 5
	2 地震等の災害に強い上下水道施設の整備	① 水道システムの耐震性向上 ② 導水施設の2系統化によるバックアップ体制の強化 ③ 連絡幹線配水管の布設 ④ 老朽化した下水道管の耐震性向上 ⑤ 下水道施設の地震対策の強化	5
	3 災害・事故等危機時における迅速な対応	① 危機管理対策の強化 ② 防災拠点の充実 ③ 水質の安全管理（上下水道）の充実 ④ 工事及び維持管理作業における安全対策の強化	6
	4 雨に強く安心できる浸水対策の推進	① 地下街等を有する地区の浸水対策 ② 河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進 ③ 浸水被害発生箇所の解消 ④ 雨水流出抑制の推進	6 7
	5 異臭味問題解消のための高度浄水処理施設の整備	① 高度浄水処理施設の整備 ② 原水水質監視の強化（再掲） ③ 適正な浄水処理の推進（再掲） ④ 浄水処理技術等の調査・研究・開発	7
	6 水質への不安払拭のための鉛製給水管の解消	① 鉛製給水管の単独取替の継続実施 ② 補助配水管や配水管の布設替え等に関連した取替の推進 ③ 鉛製給水管取替助成金制度の利用促進	7
<b>II</b> 環境への負荷の少ない水道・下水道を目指します	1 市内河川と下流域の水環境を守る下水の高度処理の推進	① 下水の高度処理施設の段階的な整備 ② 良好な処理水質の確保 ③ 微量化学物質や病原性微生物等の調査・研究	8
	2 雨の日も水環境を守る合流式下水道の改善	① 貯留幹線等の整備 ② 雨天時下水処理の改善 ③ 雨水吐口からのゴミ等の流出削減	8
	3 市民のくらしと水環境を守る下水道整備の拡大	① 北部地域の汚水整備の推進 ② 未整備箇所の汚水整備の推進 ③ 未接続の解消に向けた普及勧奨の推進	8
	4 環境保全の取組の推進	① 再生可能エネルギーの利用拡大等による温室効果ガスの削減 ② 環境マネジメントシステムの継続的運用 ③ 資源循環の推進 ④ 京都のまちの景観に配慮した施設の整備 ⑤ 環境報告書の作成・公表	9
<b>III</b> 将来にわたって使い続けられるよう水道・下水道の機能維持・向上に努めます	1 道路の下でくらしを支える管路施設の改築更新	① 水道配水管の更新の推進 ② 下水道管路施設の計画的な点検・改築更新 ③ 漏水防止と有収率の向上 ④ 浸入水の削減	10
	2 基幹施設の機能維持・向上のための改築更新	① 浄水施設等の改築更新 ② 水環境保全センター及びポンプ場の改築更新 ③ 水道未普及地域の解消と京北地域水道・大原地域水道の再整備（再掲）	10
	3 水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成	① 3浄水場体制での安定給水の確保 ② 水環境保全センターの施設規模の適正化 ③ 鳥羽・吉祥院処理区の統合 ④ 浄水場排水の下水道での一体処理化	11

重点項目2  
「災害対策の強化」

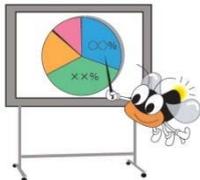


重点項目3  
「環境対策の充実」



重点項目1  
「改築更新の推進」



施策目標	重点推進施策	取組項目	ページ
<b>IV</b> 皆さまのご要望におこたえし、信頼される事業を展開します  重点項目4 「お客さまの満足度の向上」  	1 お客さまが利用しやすい仕組みづくり	① お客さまの利便性の向上 ② お客さまが利用しやすい窓口づくり ③ お客さまへの情報提供の充実	12
	2 積極的に行動するサービスの充実	① 上下水道局営業所の抜本的再編 ② 出前トークや環境教育の充実 ③ お客さま訪問サービスの実施 ④ 貯水槽水道の管理への助言・指導の充実	12
	3 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保	① 広報・広聴計画の策定・充実 ② 積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実 ③ 広報関連イベントの展開 ④ お客さまの声を反映するための広聴機能の充実	13
	4 お客さま満足度の向上を目指した料金施策の推進	① 料金制度・料金体系の見直し ② 多様な料金支払方法の導入 ③ 口座振替利用者へのサービス拡大 ④ 民間分譲マンションの水道メーター各戸検針・各戸徴収サービスの実施	13
	5 地域の皆さまや流域関係者とのパートナーシップの推進	① 流域における連携の推進 ② 下水道利用に関する啓発・指導 ③ 琵琶湖疏水の適切な維持管理	14
<b>V</b> 経営基盤を強化し、将来にわたり安定した経営を行います  重点項目5 「経営基盤の強化」  	1 経営環境の変化に対応した経営の効率化	① 事業の効率化の推進 ② 民間活力の導入の推進 ③ 地域事業の水道・公共下水道事業への統合 ④ 経営分析手法の充実や積極的な経営情報の開示 ⑤ 経営評価の活用等によるPDCAサイクルの推進 ⑥ 企業力向上のための組織改革の推進 ⑦ 業務の高度情報化の推進	15
	2 持続可能な事業運営のための財務体質の強化	① 企業債残高の削減 ② 未納金徴収体制の強化 ③ 保有資産の有効活用 ④ 上下水道サービスを持続していくための効率的な再投資 ⑤ 水道・下水道工事等におけるコストの削減 ⑥ 経営の健全性を確保するための引当金の新設・見直し ⑦ 新たな増収策の検討・推進 ⑧ 給与制度の点検・見直し	16
	3 上下水道一体体制の効率的な事業運営	① 上下水道会計の連結と一体的な財務運営の推進 ② 上下水道技術の一元監理の推進 ③ 水道・下水道の水質管理業務の一元化 ④ 浄水場排水の下水道での一体処理化（再掲）	17
	4 人材の育成や技術の継承・発展と国際貢献の推進	① 人材活性化に向けた取組の強化 ② 職員の意欲・やる気を引き出す取組の充実 ③ 職員の能力発揮のための職場環境の整備 ④ 国際協力事業の推進と国際貢献を支える人材の育成 ⑤ 知識・経験や技術・技能の継承 ⑥ 大学や研究機関との連携等による技術の開発及び向上	17 18

上下水道局事業推進方針は、京（みやこ）の水ビジョンに掲げた5つの施策目標の達成に向けて取り組んでいく、具体的な事業計画や目標水準を取りまとめた単年度の実施計画です。

京（みやこ）の水ビジョンをはじめとする上下水道事業経営戦略や、平成27年度の主な事業については、「平成27年度上下水道局運営方針」として取りまとめ、公表しています。

※運営方針に掲げた5つの重点項目については、4ページ以降の取組項目名に（重点項目1）などの記載を記しています。

## I-1 蛇口を通じた安全・安心な水道水の供給

蛇口を通じて安全・安心な水道水を、安定して効率的に供給します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 水源から蛇口までの水質管理の強化	水質第1課, 水道部管理課, 施設課, 加圧施設管理事務所, 各浄水場, 配水課, 水道管路管理センター	・水安全計画の検証, 見直し	・水安全計画に基づく水質管理を実施中
		・水道水質検査計画の策定・実践	・水質検査計画に基づき, 原水及び水道水の検査を実施
		・検査精度の維持向上	・水道GLPに基づき, 手順書の見直し, 精度の高い検査を実施
② 原水水質監視の強化	水質第1課, 水道部管理課, 施設課, 各浄水場, 疏水事務所	・琵琶湖の定期及び臨時の水質調査を継続	・定期調査(6回)を適正に実施 ・原水のかび臭発生に伴う臨時調査を実施(8月)
		・魚類監視装置等を新たに追加した水質自動監視装置により原水水質監視を強化	・魚類監視装置及びクロロフィル計による, 毒物及びアオコ等の流入の常時監視を実施
		・滋賀県や大津市と琵琶湖の水質情報を共有	・滋賀県との情報交換会を実施(7月) ・かび臭, 生ぐさ臭の動向や水草による水質変動について, 滋賀県及び大津市と情報交換を実施(週1~2回)
③ 適正な浄水処理の推進			
原水pH調整施設の整備	水質第1課, 水道部管理課, 施設課, 各浄水場	・原水pH調整設備の運用(3浄水場)	・原水pH調整設備の適正な運用による浄水処理を実施継続中(3浄水場)
		・粉末活性炭注入設備改良工事に伴う技術的検討	・微粉炭注入実験実施中
配水水質監視装置の拡充	水質第1課, 水道部管理課, 施設課, 加圧施設管理事務所, 配水課, 水道管路管理センター	・市内35箇所の給水栓で水道水の毎日検査を実施	・配水水質自動監視装置を毎日検査に位置付け, 検査拠点を見直すことで, 市内36箇所の毎日検査を実施中
		・配水水質自動監視装置を2箇所増設(合計10箇所)	・配水水質自動監視装置設置工事設計中
④ 直結式給水の拡大	給水課, 配水課	・貯水槽水道管理者へのPR強化	・貯水槽水道管理者への戸別訪問調査業務委託の実施時に, パンフレット配布(8月~)
		・局HPへの直結式給水に関する情報を掲載	・直結式給水に関する情報を局HPに掲載中 <直結式給水の増加件数(3階以上)193件>
⑤ 水道未普及地域の解消と京北地域水道・大原地域水道の再整備等			
水道未普及箇所の解消に向けた取組	水道部管理課	・解消に向けた継続的な取組の実施	・解消に向け継続的に取組中
京北地域水道(京北中部, 細野)の再整備	地域事業課	・京北中部地域水道再整備工事実施	<継続工事> ・山国配水管布設工事(13)~(14), (16)完了 ・山国配水管布設工事(15)実施中(28年3月完了予定) ・周山配水管布設工事3件(17),(20)~(21)実施中(28年3月完了予定) ・周山配水池・加圧ポンプ所築造工事(18)実施中(28年3月完了予定) ・周山配水池・加圧ポンプ所電気設備工事(19)実施中(28年3月完了予定)  <新規工事> ・周山配水管布設工事(22)実施中(28年9月完了予定) ・熊田配水管布設工事(25)実施中(28年11月完了予定) ・宇野配水管布設工事(30)実施中(28年11月完了予定) ・熊田配水池・加圧ポンプ所築造工事(23)契約手続中 ・宇野配水池・加圧ポンプ所築造工事(26)契約手続中 ・宇野配水管布設工事(29)契約手続中 ・路面復旧整備工事(31)契約手続中 ・宇野配水池・加圧ポンプ所電気設備工事(27)設計中 ・宇野配水管布設工事(28)設計中
		・細野地域水道再整備工事完了	<継続工事> ・余野連絡管布設工事(9)実施中(28年3月完了予定) ・余野配水管布設工事(10)実施中(27年12月完了予定) ・余野配水池・加圧ポンプ所築造工事(11)実施中(28年3月完了予定) ・余野配水池・加圧ポンプ所電気設備工事(12)実施中(28年3月完了予定)  <新規工事> ・路面復旧整備工事(13)実施中(28年1月完了予定)

大原地域水道の再整備	地域事業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大原地域水道再整備工事完了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・給水開始(4月)</li> <li>&lt;継続工事&gt;</li> <li>・第1浄水場場内整備工事(11)完了</li> <li>・第1浄水場太陽光発電設備工事実施中(27年11月完了予定)</li> <li>・第1浄水場及び第2浄水場管理棟改修工事(13)実施中(27年11月完了予定)</li> <li>・第2浄水場設備更新等工事(10)実施中(28年3月完了予定)</li> <li>&lt;新規工事&gt;</li> <li>・第2浄水場中央監視設備工事(12)実施中(28年3月完了予定)</li> </ul>
中川・小野郷地域水道の整備	地域事業課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中川・小野郷地域水道の整備工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取水施設・加圧ポンプ施設整備工事(1)実施中(29年2月完了予定)</li> <li>・連絡配水管布設工事(3)実施中(29年3月完了予定)</li> <li>・取水施設・加圧ポンプ施設電気設備工事(2)設計中</li> </ul>

## I-2 地震等の災害に強い上下水道施設の整備

地震等の災害に強い上下水道施設を整備するとともに、災害リスクを分散し、被災しても被害が少なく、早期に復旧が可能な水道・下水道を構築します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 水道システムの耐震性向上(重点項目2)			
水道管路の耐震化	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路建設事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管耐震化工事実施 34km (布設替え26km, 新設8km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配水管耐震化工事発注延長の割合64%</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助配水管耐震化工事実施 14km (布設替え8km, 新設6km)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助配水管耐震化工事発注延長の割合74%</li> </ul>
浄水場等基幹施設の耐震化	水道部管理課, 施設課, 蹴上浄水場, 松ヶ崎浄水場, 疏水事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蹴上第1高区配水池改良工事実施中(29年1月完了予定)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・蹴上浄水場第1高区緊急遮断弁設置の設計完了</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・蹴上第1高区緊急遮断弁設置工事設計中</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ崎浄水場ポンプ井耐震化工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ崎ポンプ井耐震化工事実施中(27年11月完了予定)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ崎浄水場浄水池及びちんでん池耐震化工事着手</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松ヶ崎浄水池及びちんでん池耐震化工事設計中</li> </ul>
② 導水施設の2系統化によるバックアップ体制の強化(重点項目2)	水道部管理課, 施設課, 新山科浄水場, 疏水事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新山科浄水場第2導水トンネル築造の実設計実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新山科浄水場第2導水トンネル築造実施設計中</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・新山科浄水場場内整備工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新山科浄水場内整備工事実施中(28年4月完了予定)</li> </ul>
③ 連絡幹線配水管の布設(重点項目2)	配水課, 水道管路建設事務所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田連絡幹線配水管の布設工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田連絡幹線配水管布設工事(10)(11)実施中(28年3月完了予定)</li> <li>・吉田連絡幹線配水管布設工事(12)契約手続中</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・御池連絡幹線配水管の布設工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御池連絡幹線配水管布設工事(1)完了</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・花園連絡幹線配水管の布設工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・花園連絡幹線配水管布設工事(1)完了</li> <li>・花園連絡幹線配水管布設工事(2)(3)設計中</li> </ul>
④ 老朽化した下水管の耐震性向上(重点項目2)	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・老朽化した下水道管路の調査, 管更生及び布設替工事実施 20km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路内調査完了</li> <li>・経年管老朽化対策工事実施中(28年3月完了予定)</li> <li>・経年管老朽化対策工事(15)契約手続中</li> </ul>
⑤ 下水道施設の地震対策の強化(重点項目2)	下水道建設事務所, 設計課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要な下水道管路の耐震化工事実施 10km</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路内調査完了</li> <li>・管路地震対策工事実施中(28年3月完了予定)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・水環境保全センターの管理用地下通路の地震対策工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下水道施設継手部地震対策工事(7)契約手続中(工期:27年度)</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池地震対策工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池築造工事(2)契約手続中(工期:27~28年度)</li> <li>&lt;事業完了:29年度予定&gt;</li> </ul>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害用マンホールトイレの整備工事実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管路地震対策工事(22)実施中(28年1月完了予定)</li> <li>・管路地震対策工事(23)実施中(28年1月完了予定)</li> <li>・管路地震対策工事(24)設計中</li> </ul>

### I-3 災害・事故等危機時における迅速な対応

あらゆる危機においても迅速に対応できるよう、危機管理対策を強化します。  
防災機能を強化するとともに、応急給水訓練の実施により、拠点給水活動が迅速に行える体制を構築します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 危機管理対策の強化 (重点項目2)	総務課, 監理課, 水道部管理課, 下水道部管理課	・危機管理に関する各種計画の点検、整備	・名古屋市、北九州市及び日本水道協会京都支部内の市町村との合同防災訓練(11月)に向けた調整 ・事前訓練を行い、初動措置訓練時に消火及び救護訓練を実施(9月) ・南自衛消防隊訓練大会に出場し、出場3チームとも賞を獲得(9月)
		・上下水道局業務継続計画(震災対策編)の運用及び継続的な改善	・下半期の訓練実施に向けて、変更点及び改善点を抽出し、計画へ反映
② 防災拠点の充実 (重点項目2)	総務課, 資器材・防災センター, お客さまサービス推進室, 各営業所, 水道管路管理センター	・庁舎建設に併せた応急給水槽の設置(南部営業所)	・南部営業所への応急給水槽の設置(5月)
		・防災用消耗品購入	・防災用消耗品購入を計画どおり購入
		・応急給水訓練の継続実施	・下半期の応急給水訓練に向けた、マニュアル整備
③ 水質の安全管理(上下水道)の充実			
原水水質監視の強化(I-1-②再掲)			
危機発生時の体制整備	水質第1課, 水質第2課, 水道部管理課,施設課, 下水道部施設課	・要綱、マニュアル等の更新及び危機管理訓練の実施	・危機管理マニュアルを改正(5月) ・原水への有害物質流入事故に備えた訓練の準備を開始 ・下水道における水質事故対応マニュアルを改正(5月)
水質の安全管理(上下水道)	水質第1課, 水質第2課	・放射能の平常時モニタリングの実施及び結果の公表	・地域防災計画原子力災害対策編に基づき、水道原水及び水道水の測定を実施 (水道事業) 6回実施(4~9月) (地域水道事業) 2回実施(4, 7月) ・下水汚泥(焼却灰)と放流水の測定を実施(8月) ・測定結果をホームページで公表
④ 工事及び維持管理作業における安全対策の強化	監理課	・安全対策の周知	・8月及び11月を事故防止対策強化月間に設定し、8月に受注者に対する安全教育等の事故防止対策を実施 ・安全管理部において、他都市事故事例等の安全管理に関する情報を周知(8月)
		・局安全パトロールの実施	・局安全パトロールの実施 第1回 配水管布設及び布設替工事(8月)
		・安全管理講習会の実施	・安全管理講習会の実施 第1回 危険物取扱に伴う消防法の逐条解説と事例について(9月)

### I-4 雨に強く安心できる浸水対策の推進

浸水が起りやすい箇所を速やかに解消し、10年に一度の大雨(1時間に62mm)に対する安全度を確保します。  
地下施設の浸水等による人命や都市機能の重大な被害を防ぐとともに、市民・事業者等と連携して雨水流出抑制を引き続き推進するなど、ハード・ソフト両面で雨に強いまちづくりを着実に進めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 地下街等を有する地区の浸水対策 (重点項目2)	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	・京都駅周辺地区における塩小路幹線の整備工事実施	・塩小路幹線排水設備工事実施中(27年10月完了予定)
		・山科駅周辺地区における山科三条雨水幹線の整備工事実施	・山科三条雨水幹線工事(1)実施中(27年10月完了予定)
		・祇園地区における花見小路幹線の整備工事着手	・花見小路幹線工事契約手続中
② 河川整備等と連携した総合的な治水対策の推進 (重点項目2)	下水道建設事務所, 計画課, 設計課	・阪急桂駅東側地域(新川流域)における新川6号幹線の整備工事実施	・新川6号幹線(雨水)工事(1)実施中(29年3月完了予定)
③ 浸水被害発生箇所の解消 (重点項目2)	下水道部管理課, 下水道建設事務所, 各下水道管路管理センター, 計画課, 設計課	・伏見大手筋地域における伏見第3導水渠の整備工事着手	・伏見第3導水渠工事契約手続中
		・山科北部地域における山科川13-1号雨水幹線の整備工事着手	・山科川13-1号幹線(雨水)工事(1)設計中
		・雨に強いまちづくり推進行動計画に基づく取組の推進	・26年度に設置した検討会等を開催し、大雨による災害について、課題の検討を実施
		・マンホール蓋の飛散等による被害を防ぐための対策を実施	・飛散防止型マンホール蓋への交換工事実施中(28年3月完了予定)

④ 雨水流出抑制の推進 (重点項目2)	下水道部管理課, 下水道建設事務所 計画課, 設計課	• 雨水貯留施設設置助成金制度の実施 120件	• 雨水貯留施設設置助成金制度助成件数 50件
		• 雨水浸透ます設置助成金制度の実施 240基	• 雨水浸透ます設置助成金制度助成件数 66基 (7件) • 技術協議件数153件
		• 雨水貯留や雨水浸透による雨水流出抑制の推進	• 公共建築物や開発行為等における雨水流出抑制施設の設置について指導を実施中

### I-5 異臭味問題解消のための高度浄水処理施設の整備

水道水の異臭味を解消し水質基準を遵守するために、蹴上浄水場に高度浄水処理施設を整備します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 高度浄水処理施設の整備	水質第1課, 下水道部管理課, 施設課, 蹴上浄水場	• 蹴上粒状活性炭吸着池築造工事着手	• 微粉炭注入設備の実験結果を踏まえ、高度浄水処理施設について再検討中
② 原水水質監視の強化 (I-1-②再掲)			
③ 適正な浄水処理の推進 (I-1-③再掲)			
④ 浄水処理技術等の調査・研究・開発	水質第1課, 下水道部管理課, 施設課	• 日常的な水質情報の収集及びより適切な浄水技術の検討	• かび臭除去実験に関する調査について関係課と協議を実施 (6月, 7月)

### I-6 水質への不安払拭のための鉛製給水管の解消

平成29年度までに道路部分に残存する鉛製給水管を全て解消します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 鉛製給水管の単独取替えの継続実施	給水課	• 道路部分の取替件数 12,600件	• 鉛製給水管単独取替え工事による道路部分の鉛製給水管解消件数 4,638件 (9月末)
② 補助配水管や配水管の布設替え等に関連した取替えの推進	給水課, 配水課, 水道管路管理センター, 水道管路建設事務所	• 道路部分の取替件数 4,600件	• 補助配水管や配水管の布設替え等に関連した道路部分の鉛製給水管解消件数 1,199件 (9月末)
③ 鉛製給水管取替助成金制度の利用促進	給水課	• 助成件数 80件	• 助成件数 25件 (9月末)

## II-1 市内河川と下流域の水環境を守る下水の高度処理の推進

閉鎖性水域である大阪湾・瀬戸内海の富栄養化を防止するためには、窒素除去が急務であることから、窒素除去に重点をおいた下水の高度処理を、処理施設の更新時期にあわせて段階的・効率的に推進します。

法に定められた水質基準よりも厳しく設定した独自の処理水質目標と管理基準値によって水質監視を行います。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 下水の高度処理施設の段階的な整備 (重点項目3)	下水道建設事務所、 計画課、 設計課	・鳥羽水環境保全センターB系高度処理施設の整備工事完了	・鳥羽水環境保全センターB系反応タンク設備工事(2)実施中(28年3月完了予定)
		・伏見水環境保全センター分流系高度処理施設の整備工事着手	・伏見水環境保全センター分流系反応タンク設備工事実施中(29年3月完了予定)
② 良好な処理水質の確保	水質第2課、 下水道部施設課、 各水環境保全センター	・処理水の継続監視	・水質管理マニュアルに基づき適正な水質検査を実施
		・処理水水質目標及び管理基準値の継続的な見直し	・処理水の新たな管理基準値の決定(6月)
		・管理基準値不適合事例の文書化	・管理基準不適合の原因及び対策の文書化を随時実施
③ 微量化学物質や病原性微生物等の調査・研究	水質第1課、 水質第2課、 下水道部施設課	・継続的な情報収集と調査研究の実施	・水道クリプトスポリジウム試験方法に係る技術研修を受講(6~7月) ・放流水について要監視項目及びノニルフェノール、ノニルフェノールエトキシレートの測定を実施

## II-2 雨の日も水環境を守る合流式下水道の改善

雨天時に合流式下水道から流出する未処理下水やゴミ等を削減する改善対策を、目標年度(平成35年度)を見据え、積極的に推進します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 貯留幹線等の整備 (重点項目3)	下水道建設事務所、 計画課、 設計課	・西部山ノ内地域における七条西幹線の整備工事完了	・七条西幹線ゲート設備工事完了
		・河原町北部地域における七条東幹線の整備工事完了	・七条東幹線ゲート設備工事完了
		・砂川雨水滞水池の整備工事完了	・砂川雨水滞水池設備工事実施中(28年2月完了予定)
		・朱雀地域における朱雀北幹線の整備工事実施	・朱雀北幹線工事(2)実施中(28年3月完了予定)
② 雨天時下水処理の改善 (重点項目3)	水質第2課、 下水道建設事務所、 計画課、 設計課	・雨天時水質検査の実施とその結果に基づく改善効果の確認	・雨天時放流水質検査委託の発注準備中
		・伏見水環境保全センター合流改善施設の整備工事実施	・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池築造工事(2)契約手続中(工期:27~28年度) <事業完了:29年度予定>
③ 雨水吐口からのゴミ等の流出削減	下水道部管理課、 各下水道管路管理センター、 下水道建設事務所、 計画課、 設計課	・砂川雨水滞水池の整備工事完了(II-2-1再掲)	・砂川雨水滞水池設備工事実施中(28年2月完了予定)
		・鴨川、西高瀬川、濠川等における雨水吐改善工事実施	・雨水吐改善対策を実施中

## II-3 市民のくらしと水環境を守る下水道整備の拡大

計画区域内の未整備箇所や北部地域など必要な下水道整備を推進します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 北部地域の汚水整備の推進	地域事業課	— (26年度事業完了)	—
② 未整備箇所の汚水整備の推進	下水道建設事務所、 設計課	・汚水整備の推進	・羽束師2号幹線工事(2)契約手続中
③ 未接続の解消に向けた普及勧奨の推進	地域事業課京北分室	・普及勧奨を継続的に推進	・普及勧奨の継続的な推進及び普及勧奨業務委託の発注準備中 ・新規接続3件(内、くみ取りからの切替え2件) <京北下水道接続率 80.7%>
	下水道部管理課	・普及勧奨を継続的に推進	・普及勧奨の継続的な推進及び普及勧奨業務委託の契約手続中

## II-4 環境保全の取組の推進

環境マネジメントの継続的な取組により、省エネルギー対策、再生可能エネルギーの利用拡大を一層図り、京都議定書誕生の地として、地球温暖化対策に積極的な役割を果たします。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 再生可能エネルギーの利用拡大等による温室効果ガスの削減（重点項目3）			
太陽光発電設備の設置等による再生可能エネルギーの利用拡大	監理課, 下水道建設事務所, 施設課, 石田水環境保全センター 設計課	・太陽光発電設備（山科営業所、本庁舎（別館）及び大原第1浄水場）の設置工事完了	・山科営業所の太陽光発電設備設置工事実施中（28年2月完了予定） ・本庁舎（別館）の太陽光発電設備設置工事設計完了、契約手続中 ・大原第1浄水場の太陽光発電設備設置工事実施中（27年11月完了予定）
		・大規模太陽光発電設備（石田水環境保全センター）の設置工事完了	・石田水環境保全センター大規模太陽光発電設備工事完了、発電開始
温室効果ガスの排出削減	監理課	・京都市地球温暖化対策条例に基づく「事業者排出量削減計画書（H26-28）」の実施	・事業者排出量削減報告書（26年度実績）を提出（7月） ・事業者排出量削減計画書（26～28年度）に定めた26年度の目標数値を達成
		・省エネルギー機器の採用、使用電力の削減	・高効率機器への更新、ポンプ運転台数の最適化、照明や空調の運用見直しによる電力使用量の削減を継続実施中
	水道部施設課, 各浄水場	・総電力使用量の削減	・浄水場全体の総電使用量22年度比41.4%削減
		・省エネルギー機器の採用、使用電力の削減	・鳥羽水環境保全センターB系反応タンク設備工事(2)実施中（28年3月完了予定） ・鳥羽水環境保全センターB系最終沈殿池設備工事(2)実施中（28年3月完了予定）
下水道建設事務所, 施設課, 各水環境保全センター, 設計課	・総電力使用量の削減	・水環境保全センター全体の総電使用量16年度比22.4%削減	
		・環境マネジメントシステム（EMS）の運用、省エネルギー等の推進	・KYOMS（京都市役所環境マネジメントシステム）の取組を継続中 ・本庁舎の5所属に対し、局等内点検を実施（9月）
② 環境マネジメントシステムの継続的運用	総務課, 経営企画課, 監理課, 水道部施設課, 下水道部施設課	・浄水場におけるEMSの運用、水道水質の維持・向上	・独自EMS（環境マネジメントシステム）運用中
		・水環境保全センターにおけるEMSの運用、放流水質の維持・向上	・独自EMS（環境マネジメントシステム）運用中 ・放流水質の維持・向上に係る取組を継続実施中
		・下水道の消化ガス有効活用の検討	・下水道の消化ガスの有効活用方法を整理中
③ 資源循環の推進（重点項目3）	下水道建設事務所, 施設課, 鳥羽水環境保全センター, 計画課, 設計課	・消化ガス有効活用の拡大に向けた消化タンク等の再整備工事実施	・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事実施中（28年1月完了予定） ・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事(2)契約手続中（工期：27～29年度） <事業完了：29年度予定>
		・消化ガス活用とセメント原料化による汚泥有効利用の推進	・消化ガスを汚泥焼却炉の燃料等に活用 ・脱水汚泥等のセメント原料化を継続実施中
		・風致地区等における景観配慮を継続実施（蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施）（蹴上粒状活性炭吸着池築造工事着手）	・蹴上第1高区配水池改良工事実施中（29年1月完了予定）
④ 京都のまちの景観に配慮した施設の整備	水道部管理課, 施設課, 配水課	・環境報告書の発行	・環境報告書の発行及びホームページへの掲載（9月）
⑤ 環境報告書の作成・公表	監理課, 水道部施設課, 下水道部施設課	・局主催行事に合わせた広報活動の実施	・南部営業所内覧会（4月）、蹴上浄水場及び鳥羽水環境保全センターの一般公開（4月及び5月）でのパネル展示の実施

### Ⅲ-1 道路の下でくらしを支える管路施設の改築更新

計画的かつ効率的に改築更新を行い、非常時を含め、一日たりとも休むことができない水道・下水道の機能を維持・向上させるとともに、漏水や道路陥没事故を防ぎます。

水道管路については、強度の劣る铸铁管を、高機能ダクタイル铸铁管へ布設替えを加速させ、水道水を安定的に供給します。

下水道管路については、老朽化した箇所や社会的な影響の大きな箇所から、計画的に改築更新を進めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 水道配水管の更新の推進 (重点項目1)	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路建設事務所	・配水管布設替工事実施 26km (I-2-①一部再掲)	・配水管布設替工事発注延長の割合78%
		・補助配水管布設替工事実施 8km (I-2-①一部再掲)	・補助配水管布設替工事発注延長の割合79%
② 下水道管路施設の計画的な点検・改築更新 (重点項目1)	下水道部管理課, 各下水道管路管理センター, 下水道建設事務所, 計画課, 設計課	・老朽化した下水道管路の調査、管更生及び布設替工事実施 20km (I-2-④再掲)	・管路内調査完了 ・経年管老朽化対策工事実施中(28年3月完了予定) ・経年管老朽化対策工事(15)契約手続中
		・重要な下水道管路の耐震化工事実施 10km (I-2-⑤一部再掲)	・管路内調査完了 ・管路地震対策工事実施中(28年3月完了予定)
③ 漏水防止と有収率の向上	水道部管理課, 給水課, 配水課, 水道管路管理センター, 水道管路建設事務所	・配水管及び補助配水管布設替工事実施 34km (Ⅲ-1-①再掲)	・配水管布設替工事発注延長の割合78%
		・鉛製給水管取替工事実施 17,200件 (I-6-①, ②再掲)	・鉛製給水管取替工事実施 5,837件(9月末)
④ 浸入水の削減	下水道部管理課, みなみ下水道管路管理センター, 施設課, 石田水環境保全センター	・山科処理区で浸入水の削減対策の調査を行い、対策工事実施及びその他の対策の検討	・浸入水対策工事に伴う調査業務委託契約手続中

### Ⅲ-2 基幹施設の機能維持・向上のための改築更新

計画的かつ効率的に改築更新を行い、非常時を含め、一日たりとも休むことができない水道・下水道の機能を維持・向上させます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 浄水施設等の改築更新 (重点項目1)	水道部管理課, 施設課, 各浄水場, 疏水事務所	・蹴上浄水場第1高区配水池改良工事実施 (I-2-①再掲)	・蹴上第1高区配水池改良工事実施中(29年1月完了予定)
		・新山科浄水場中央監視制御設備更新工事完了	・新山科中央監視制御設備更新工事実施中(28年3月完了予定)
		・洛西中継ポンプ場流入弁改良及び流量計設置工事完了	・洛西中継ポンプ場流入弁改良及び流量計設置工事完了
② 水環境保全センター及びポンプ場の改築更新 (重点項目1)	下水道部管理課, ポンプ施設事務所, 下水道建設事務所, 施設課, 各水環境保全センター, 設計課	・鳥羽水環境保全センターB系最初・最終沈殿池改築更新工事完了	・鳥羽水環境保全センターB系最初沈殿池設備工事(2)実施中(28年3月完了予定) ・鳥羽水環境保全センターB系最終沈殿池設備工事(2)実施中(28年3月完了予定)
		・鳥羽水環境保全センター消化タンク改築更新工事実施	・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事実施中(28年1月完了予定) ・鳥羽水環境保全センター汚泥濃縮・消化タンク築造工事(2)契約手続中(工期:27~29年度) <事業完了:29年度予定>
		・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池改築更新工事実施	・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池築造工事(2)契約手続中(工期:27~28年度) <事業完了:29年度予定>
③ 水道未普及地域の解消と京北地域水道・大原簡易水道の再整備等(I-1-⑤再掲)(重点項目1)			

### Ⅲ-3 水需要に応じた施設規模の適正化及び施設の再編成

蹴上・松ヶ崎・新山科の3浄水場体制により、水道水を安定的に供給します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 3浄水場体制での安定給水の確保	配水課, 水道管路建設事務所	・吉田, 御池, 花園連絡幹線配水管の布設工事実施 (I-2-③再掲)	・吉田連絡幹線配水管布設工事(10)(11)実施中 (28年3月完了予定) ・吉田連絡幹線配水管布設工事(12)契約手続中 ・御池連絡幹線配水管布設工事(1)完了 ・花園連絡幹線配水管布設工事(1)完了 ・花園連絡幹線配水管布設工事(2)(3)設計中
② 水環境保全センターの施設規模の適正化	下水道部施設課, 鳥羽水環境保全センター, 伏見水環境保全センター, 計画課, 設計課	・鳥羽水環境保全センターB系高度処理施設の整備工事完了 ・伏見水環境保全センター分流系高度処理施設の整備工事着手 ・伏見水環境保全センターの合流改善施設の整備工事実施	・鳥羽水環境保全センターB系反応タンク設備工事(2)実施中 (28年3月完了予定) ・伏見水環境保全センター分流系反応タンク設備工事実施中 (29年3月完了予定) ・伏見水環境保全センター合流系最初沈殿池築造工事(2)契約手続中 (工期:27~28年度) <事業完了:29年度予定>
③ 鳥羽・吉祥院処理区の統合 (重点項目1)	下水道部施設課, 計画課, 設計課	・下水処理における処理区統合のための幹線管路の切替施設の整備工事実施	・朱雀1号幹線分水人孔築造工事実施中 (28年3月完了予定)
④ 浄水場排水の下水道での一体処理 (重点項目1)	水道部管理課, 施設課, 各浄水場, 下水道部施設課, 各水環境保全センター, 計画課	・全浄水場の排水を水環境保全センターで一体処理 (平成26年度工事完了)	・全浄水場の排水の水環境保全センターにおける一体処理を継続実施中

## IV-1 お客さまが利用しやすい仕組みづくり

生活時間が多様化するお客さまニーズに的確に対応するため、様々な機会や手法を活用して各種受付ができるようサービスを検討し、より一層お客さまが利用しやすいサービスの推進に努めます。

高度化するお客さまニーズにも対応した、より高水準なサービスを展開するための仕組みづくりを進めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① お客さまの利便性の向上 (重点項目4)	お客さまサービス推進室、各営業所	・様々な機会や手法を活用した受付の検討及び実施	・各営業所及び窓口サービスコーナーにおける、電話・インターネット等による現在の受付状況を毎月集計及び分析
② お客さまが利用しやすい窓口づくり (重点項目4)			
お客さま窓口サービスの更なる向上	お客さまサービス推進室、各営業所	・お客さまが利用しやすい窓口づくりを推進するための施策の検討・実施	・高齢のお客さま等への対応研修の実施内容に係る関係機関との調整を実施
各庁舎の整備	総務課、経営企画課、お客さまサービス推進室、監理課	・南部営業所完成・開所	・南部営業所完成・開所
		・西部営業所等庁舎工事着工(山ノ内浄水場跡地活用)	・西部営業所等庁舎の設計完了 ・建築、電気設備、給排水衛生設備、空調換気設備の各工事の契約手続中(29年3月完了予定)
③ お客さまへの情報提供の充実			
上下水道に関する情報検索システムの構築	総務課	・ホームページ等の管理・運営	・ホームページ、ツイッター、フェイスブックを随時更新中
管路情報管理システムのデータ更新と機能拡充	水道部管理課 下水道部管理課	・地域水道データの構築	・地域水道8地区の配水管等図形データ登録作業、ファイリング図面関連付け作業を実施中
		・最新データへの迅速な更新及び機能拡充	・計画とおりデータ更新作業を実施中
		・最新データへの迅速な更新及び機能拡充	・北部地域特定環境保全公共下水道事業区域(大原、静原、鞍馬、高雄の一部)の埋設管データ整備完了 ・継続的に市内全域を対象に順次最新データに更新中

## IV-2 積極的に行動するサービスの充実

上下水道に関する総合窓口である営業所を抜本的に再編することでより一層効果的な業務執行体制を構築するとともに、必要に応じてお客さまのところに訪問する「積極的に行動するサービス」への展開を図ります。

多様化・高度化するお客さまニーズを迅速かつ的確に把握し、お客さまに信頼される事業を展開することにより、時代の要請に応じたサービスの提供に努めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 上下水道局営業所の抜本的再編 (重点項目4)	お客さまサービス推進室、水道部管理課、給水課、配水課	・北部営業所(北・丸太町営業所担当区域)及び南部営業所(伏見・九条営業所担当区域)の開設 ・給水工事関係業務について水道管路管理センターへ移管・集約 ・営業所の再編についてお客さまへの周知活動の実施	・北部営業所及び南部営業所の開設(5月) ・東部営業所(東山・山科営業所担当区域)開設に係る関係者会議等の実施 ・北部給水工事課及び南部給水工事課の開設(5月) ・東部営業所の再編についてお客さまへの周知方法を検討
② 出前トークや環境教育の充実 (重点項目4)	総務課	・出前トークの実施 ・環境教育の実施	・出講件数7件 ・啓発物についてクリアファイルの内容を見直し
	各浄水場、各水環境保全センター	・施設見学の受入	・浄水場見学者数 7,566人受入(9月末) ・水環境保全センター見学者数 3,962人受入(9月末)
③ お客さま訪問サービスの実施 (重点項目4)	お客さまサービス推進室、各営業所	・「水道便利袋」を活用したお客さま訪問サービスの充実の検証、拡大 ・高齢者相談等の訪問サービスの検討・実施	・封入物の拡充(はがき版のクレジットカード継続払い申込書)の検討 ・高齢者等訪問に係る実施内容の検討
		・メーター点検訪問時の広報物配布による事業PRの検討・実施	・東部営業所の再編に伴う事業PRチラシの検討
④ 貯水槽水道の管理への助言・指導の充実	給水課	・貯水槽水道管理者への戸別訪問の実施 3000件	・貯水槽水道管理者への戸別訪問調査業務委託の実施 851件(9月末)

#### IV-3 広報・広聴の充実と積極的な情報開示による事業の透明性の確保

事業の透明性を高め、お客さまとの信頼関係の維持・向上を図るため、より一層広報・広聴機能の充実を図るとともに、様々な手法や機会を活用した積極的な情報開示を進めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 広報・広聴計画の策定・充実	総務課	・広報・広聴計画の策定と充実	・既存事業の充実及び新規事業の企画
② 積極的な情報発信と分かりやすい情報開示等による広報機能の充実 (重点項目4)	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室, 各営業所	・ホームページ等様々な媒体を用いた広報	・ホームページ、ツイッター、フェイスブック、市民しんぶん、地下鉄、市バス、ラジオ、映画館等の各媒体による広報を実施中
		・イベント等の機会を捉えた広報	・「おいしい！大好き！京（みやこ）の水キャンペーン」を実施 ・ふれあいまつり等の市民イベントにおいて、水道事業、公共下水道事業のPRブースを出展（11箇所） ・やんちゃフェスタへのブース出展準備
		・事業内容や経営情報等の積極的な情報開示	・京（みやこ）の水飲みスポット（水飲み場）の南部営業所への設置 ・モニター該当施設への簡易型ミストの設置及び「京（みやこ）のにぎわいミスト」、 「京（みやこ）の駅ミスト」などミスト装置普及促進事業の実施
③ 広報関連イベントの展開	総務課	・広報関連イベントの継続的な実施、内容の充実	・局運営方針及び事業推進方針の策定及び公表 ・京都市上下水道事業経営審議委員会の意見を踏まえた27年度経営評価（26年度事業）を作成し、公表
	経営企画課	・「琵琶湖疏水通船復活」事業の本格実施に向けた検討	・水道水のおいしさやクオリティの高さをPRする「京（みやこ）の水カフェ」を一般公開で初実施 ・春の試行事業を実施 ・春の試行事業に係る事業報告書の作成 ・春の試行事業の課題を踏まえ、秋の試行事業計画を策定
④ お客さまの声を反映するための広聴機能の充実 (重点項目4)	総務課, 経営企画課, お客さまサービス推進室	・上下水道モニター制度の実施	・蹴上浄水場施設見学会の実施
		・イベント等におけるアンケートの実施	・鳥羽・蹴上一般公開でのアンケートの実施
		・水道使用量等実態調査、大口使用者に対する使用状況調査の実施	・水道使用量等実態調査の調査項目を検討 ・大口使用者に対する使用状況調査の実施に向けて調査項目等の見直しを検討（第3四半期実施予定）
		・水に関する意識調査の実施	・設問内容の検討

#### IV-4 お客さま満足度の向上を目指した料金施策の推進

今日の社会状況や事業課題に対応した新たな上下水道料金制度を構築し、安全・安心なライフラインを今後もしっかりと守っていきます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 料金制度・料金体系の見直し (重点項目4)	経営企画課, お客さまサービス推進室	・料金制度の運用と継続的な点検、検討 ・地下水利用専用水道設置者の水道施設維持経費の負担の在り方についての検討	・料金制度の運用と継続的な点検、検討 ・専門部会において、地下水利用専用水道設置者の水道施設維持経費の負担の在り方について意見書案を作成
② 多様な料金支払方法の導入 (重点項目4)	お客さまサービス推進室	・クレジットカード継続払い制度の運用	・クレジットカード継続払いの利用者を増やすため、市民イベントにおいて制度のPRパネルを設置（5箇所）
③ 口座振替利用者へのサービス拡大 (重点項目4)	お客さまサービス推進室, 各営業所	・口座振替利用者を対象とした割引制度の運用	・口座振替利用者を対象とした割引制度の周知を図るため、市民イベントにおいて制度のPRパネルを設置（5箇所）
		・開栓時及び開栓2箇月後の口座勧奨を実施	・開栓時の「水道便利袋」お渡しサービスを実施 18,157件（9月末）
④ 民間分譲マンションの水道メーター各戸検針・各戸徴収サービスの実施	お客さまサービス推進室, 各営業所, 給水課	・サービスの実施、PRの推進	・分譲マンション事業主（89者）へ制度等の再周知（制度の案内及びパンフレット送付）
		・サービス充実に向けての制度等の研究・検討	・他都市の制度について情報収集し、分析中

## IV-5 地域の皆さまや流域関係者とのパートナーシップの推進

地域の皆さまや上流・下流双方の流域関係者と共通の理念や目標を持ち、相互の情報交換、協働、連携を深めたパートナーシップによる様々な取組を進め、琵琶湖・淀川流域全体としての上下水道事業の充実と水質の維持・向上に努めます。  
京都のまちの歴史的な財産である琵琶湖疏水の適切な維持管理に引き続き努めていきます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 流域における連携の推進	水質第1課、 水質第2課、 水道部施設課	・淀川水質汚濁防止連絡協議会や琵琶湖・淀川水質保全機構への参加と情報の収集	・琵琶湖・淀川生物障害等調査小委員会に参加（4月、8月） ・同小委員会が実施する淀川生物学的な水質汚濁調査勉強会に参加（5月） ・同小委員会の南湖合同調査の実施（5月、9月） ・同小委員会の琵琶湖全域調査の実施（8月） ・淀川水質汚濁防止連絡協議会実施の水質事故対応講習会に参加（6月） ・同協議会の担当者会議に参加（7月） ・同協議会の総会・保全委員会に参加（8月）
	計画課、 下水道部施設課	・大阪湾再生推進会議における活動	・大阪湾再生推進会議における情報共有、意見交換を実施中
② 下水道利用に関する啓発・指導	下水道部管理課、 施設課	・普及勸奨を継続的に推進	・普及勸奨の継続的な推進及び普及勸奨業務委託の契約手続中
		・事業場排水の監視指導を実施	・監視のための水質検査 1,058回 ・指導のための業務出動 563回
③ 琵琶湖疏水の適切な維持管理	水道部管理課、 施設課、 疏水事務所	・水路閣管理計画に基づくモニタリングと維持管理の実施	・水路閣管理計画に基づくモニタリングを継続実施中
		・史跡指定箇所点検と補強改良	・史跡指定箇所第1トンネル入口及び出口部分の点検継続中
		・哲学の道散策路整備	・散策路整備工事契約手続中
		・岡崎地域活性化ビジョンにおける取組の推進	・岡崎地域活性化プロジェクトチーム会議参加（6月） ・疏水施設や緑地等の維持管理作業実施中

## V-1 経営環境の変化に対応した経営の効率化

公営企業としての存立基盤を堅持しつつ、外郭団体や退職職員の活用による技能継承を円滑に進め、可能な限り民間活力の導入に努めることにより、事業規模に応じた職員数の適正化を図るとともに、経営分析や評価を活用した効果的な経営管理に努めるなど、民間的な経営手法を積極的に導入して、最大限の効率化に努めます。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 事業の効率化の推進 (重点項目5)	経営企画課、職員課、お客さまサービス推進室、監理課、水道部管理課、下水道部管理課、施設課	・第5期効率化推進計画に基づく組織・業務の再編	・27年度組織改正の実施
		・職員定数の削減△49名	・職員定数の削減△49名を実施
② 民間活力の導入の推進	総務課、お客さまサービス推進室、水道部管理課、下水道部管理課、施設課	・民間委託の拡大の推進	・文書交換業務の範囲拡大(22箇所→24箇所)
		・現地での水道開閉栓作業の委託拡大に向けた準備	・課題の抽出、委託業務仕様書案等の作成
		・水環境保全センター運転管理業務(吉祥院支所)	・運転管理業務の委託を継続実施中(鳥羽水環境保全センター吉祥院支所)
		・加圧施設運転管理業務の委託拡大	・加圧施設運転管理業務委託を拡大し、運用中
		・下水道管路巡視・点検	・下水道管路巡視・点検業務委託の実施
③ 地域事業の水道・公共下水道事業への統合(重点項目5)			
地域水道	総務課、経営企画課、職員課、総務課、お客さまサービス推進室、監理課、地域事業課、水道部管理課	・統合に向けた準備作業の実施、料金制度や一般会計の負担の検討	・財務関係ワーキンググループ等において、統合後の水道料金、加入金等の取扱いについて検討中 ・お客さま関係ワーキンググループにおいて、料金システムの改修に向けて改修要件に係る調査・分析作業を実施、発注準備中
		・効率的な維持管理体制等の検討	・水道維持管理ワーキンググループにおいて、統合後の維持管理業務及び体制について検討中 ・水質管理ワーキンググループにおいて、統合後の水道水質管理業務及び体制について検討中
特定環境保全公共下水道	総務課、経営企画課、職員課、総務課、お客さまサービス推進室、監理課、地域事業課、下水道部管理課	・効率的な事業運営に向けて経営の統合等について検討、諸課題の整理	・財務関係ワーキンググループ等において、統合後の下水道使用料、分担金等の取扱いについて検討中 ・下水道維持管理ワーキンググループにおいて、統合後の維持管理業務及び体制について検討中 ・水質管理ワーキンググループにおいて、統合後の下水道水質管理業務及び体制について検討中
④ 経営分析手法の充実や積極的な経営情報の開示	総務課、職員課	・地方公営企業会計制度の見直しに対応した情報の開示	・決算の広報資料や決算参考資料において、会計制度見直しに伴う変更点を記載
		・地域事業を含めた一体的な経営情報の開示	・地域事業と合わせた決算資料を作成し、ホームページで公表
⑤ 経営評価の活用等によるPDCAサイクルの推進	経営企画課	・局運営方針の策定・実践	・局運営方針及び事業推進方針の策定及び公表
		・経営評価の実施、第三者評価の充実	・会計制度の見直し後最初の経営評価として、これまでの評価との整合を踏まえた27年度経営評価(26年度事業)を作成し、公表
		・水に関する意識調査による市民意識・ニーズ等の把握	・設問内容の検討
⑥ 企業力向上のための組織改革の推進	経営企画課、職員課	・組織の見直し	・27年度組織改正の実施 ・各部署等に対する課題調査及びヒアリングの実施
		・見直しに伴う課題の抽出、更なる組織改革の検討	・「うるおいのしずくプロジェクト」など業務改善の取組を実施中
⑦ 業務の高度情報化の推進	経営企画課、職員課、総務課、お客さまサービス推進室、システム所管課	・高度情報化推進計画の策定	・関係各課に対する情報化事業計画に係るヒアリングの実施(8~9月)
		・地域水道等の統合に向けた料金、財務システムの検討、改修	・26年度に完了した統合要件の調査・分析内容について精査完了、契約に際しての仕様書とりまとめ作業中
		・機構改革や制度変更に合わせて財務、人事、給与等システムの改修、充実	・地域事業を除く工事契約について電子入札を全面実施
			・債権者登録払制度に向けたシステム改修を継続実施
			・被用者年金制度の一元化(共済年金と厚生年金の統合)に伴う社会保険料算出に係るシステム改修の実施
	・新技術等に応じたセキュリティ対策の実施	・現行契約の満了に伴い予定している第3四半期以降のサーバ更新に向けてシステム仕様を検討中	

## V-2 持続可能な事業運営のための財務体質の強化

将来の財政負担を軽減するため、自己資金の確保や国等の財政措置を活用することにより、企業債の発行を抑制します。資産の有効活用や広告事業など、新たな増収策の検討・実施します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 企業債残高の削減 (重点項目5)	経理課	・高金利企業債の補償金免除線上償還制度、借換制度の要望、活用	・機会あるごとに、補償金免除線上償還制度の復活を要望
		・自己資金の活用による起債残高の削減	・自己資金の活用により、プランを上回る企業債の発行抑制を実施
② 未納金徴収体制の強化 (重点項目5)	お客さまサービス推進室、各営業所	・特別滞納整理班の設置(北部営業所、南部営業所)	・未収金対策に対するヒアリングを基に、折衝方法について検討を実施
③ 保有資産の有効活用 (重点項目5)	総務課、経営企画課、経理課	・未利用地等の売却、有償貸付の推進	・旧山ノ内浄水場北側跡地の定期借地権設定に係る契約締結 ・旧山ノ内浄水場残地の売却に向けた境界明示作業中
		・「琵琶湖疏水通船復活」事業の本格実施に向けた検討(IV-3-③再掲)	・山ノ内浄水場跡地活用に係る不動産鑑定評価に向けた準備
		・多角的な広告事業の実施	・春の試行事業を実施 ・春の試行事業に係る事業報告書の作成 ・春の試行事業の課題を踏まえ、秋の試行事業計画を策定
		・別段預金平均残高の目標額を設定し、効率的な資金運用を実施	・「水道使用水量のお知らせ」裏面への広告掲載の実施(4~9月) ・ホームページバナー広告掲載の実施(4~9月)
④ 上下水道サービスを持続していくための効率的な再投資 (重点項目5)	水道部各課、下水道部各課	・建設事業計画の策定・実施	・上水道施設整備事業計画を策定し、事業を実施中 ・下水道建設事業計画を策定し、事業を実施中
		・西部営業所等庁舎工事着工(山ノ内浄水場跡地活用)(IV-1-②再掲)	・西部営業所等庁舎の設計完了 ・建築、電気設備、給排水衛生設備、空調換気設備、建築工事監理の発注
	総務課、経営企画課、お客さまサービス推進室、監理課	・水道及び下水道施設マネジメント計画(仮称)の策定	・計画策定に向けて関係者協議を実施し、計画の内容を検討中
		・水道施設のアセットマネジメントシステム構築に着手	・システム構築について検討中
		・国や京都市の方針を受けた新たな削減の取組の実施	・26年度取組事例集の周知を行い、関係課における今後の積極的な活用を促進 ・削減の取組の継続的な実施
⑤ 水道・下水道工事等におけるコストの縮減	総務課、監理課、水道部管理課、設計課	・国や京都市の方針を受けた新たな削減の取組の実施	・26年度取組事例集の周知を行い、関係課における今後の積極的な活用を促進 ・削減の取組の継続的な実施
⑥ 経営の健全性を確保するための引当金の新設・見直し	経理課	・引当金の計上	・28年度予算に係る引当金の算定作業中
⑦ 新たな増収策の検討・推進	総務課、経営企画課、お客さまサービス推進室、施設課、下水道管理課、施設課、下水道建設事務所、設計課	・未利用地等の売却、有償貸付の推進(V-2-③再掲)	・旧山ノ内浄水場北側跡地の定期借地権設定に係る契約締結 ・旧山ノ内浄水場残地の売却に向けた境界明示作業中
		・「琵琶湖疏水通船復活」事業の本格実施に向けた検討(V-2-③再掲)	・山ノ内浄水場跡地活用に係る不動産鑑定評価に向けた準備
		・多角的な広告事業の実施(V-2-③再掲)	・春の試行事業を実施 ・春の試行事業に係る事業報告書の作成 ・春の試行事業の課題を踏まえ、秋の試行事業計画を策定
		・様々な機会・媒体を通じた広報(IV-3-②再掲)	・「水道使用水量のお知らせ」裏面への広告掲載の実施(4~9月) ・ホームページバナー広告掲載の実施(4~9月)
		・大規模太陽光発電の設置、運用、売電の実施	・ふれあいまつり等の市民イベントにおいて、水道事業、公共下水道事業のPRブースを出展(11箇所) ・京(みやこ)の水飲みスポット(水飲み場)の南部営業所への設置 ・大規模太陽光発電の売電継続(新山科浄水場、松ヶ崎浄水場) ・大規模太陽光発電の売電継続(鳥羽水環境保全センター) ・大規模太陽光発電の売電開始(石田水環境保全センター)
⑧ 給与制度の点検・見直し	職員課	・給与及び手当の点検、見直しの実施	・今年度の給与・手当の課題解決に向けた情報収集及び検討を実施
		・職員給与等の分かりやすい情報開示の推進	・情報開示する人件費等に関してホームページへの掲載準備

### V-3 上下水道一体体制の効率的な事業運営

上下水道事業に共通する業務の共同化・集約化を図るとともに、両事業の会計の一体的な管理や、料金・財務の連結を推進し、一体的な経営を行います。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 上下水道会計の連結と一体的な財務運営の推進	経理課	・連結財務諸表の作成	・26年度決算連結財務諸表を作成し、市会へ報告するとともに局ホームページにも掲載
		・資金の一元管理	・短期金融商品を活用し、急な資金需要への備え（繰替運用の必要な状況の発生なし）
② 上下水道技術の一元監理の推進	職員課,監理課,水道部管理課,施設課,給水課,配水課,下水道部管理課,下水道建設事務所,施設課,計画課,設計課	・技術基準等の点検、見直し及び改定作業を実施	・設備工事に関する設計基準、標準仕様書の改定等の案について関係課と調整中
③ 水道・下水道の水質管理業務の一元化（Ⅰ-3-③一部再掲）	水質第1課,水質第2課,地域事業課	・技術協力会議の継続的な開催	・第1回水質管理センター技術協力会議を実施（5月） ・水質分析に関する合同技術研修を実施（6月） ・調査研究に関する課内研究発表会を開催（水質第2課 7月） ・放射性物質測定に関する相互協力（8月）
④ 浄水場排水の下水道での一体処理化（Ⅲ-3-④再掲）			

### V-4 人材の育成や技術の継承・発展と国際貢献の推進

上下水道事業に求められるサービス精神と経営感覚を持つ企業職員を育成します。

上下水道事業の円滑かつ効率的な遂行のため、技術の継承・発展を目指した総合的な技術力の向上を実現していくとともに、将来を担う人材を育成します。

取組項目	担当課	平成27年度事業計画	上半期実績
① 人材活性化に向けた取組の強化（重点項目5）	職員課,監理課	・人材育成基本方針「企業力向上プラン」の着実な実践	・27年度取組項目の着実な実践
		・職員研修の充実	・計画に基づき以下の職員研修を実施 新規採用職員、転入職員研修 憲法月間講座、交通安全研修、OJT講座、メンター研修、人事評価研修、マスタース研修、お客さま応対研修（実践編）、お客さま応対研修（基本編）、プレゼンテーション研修、キャリアデザイン研修、管理監督職員業務研修、不当要求防止責任者講習 課長補佐・係長級技術職員研修、中堅技術職員研修、下水道研究発表会に係る研修、安全管理講習会
		・民間企業との交流の充実の検討・実施	・民間企業派遣研修の検討 ・被災地派遣職員報告会の実施
		・人事制度の整備、評価制度の活用等の検討・実施	・27年度人事評価の目標設定の実施 ・人事評価研修の実施
② 職員の意欲・やる気を引き出す取組の充実（重点項目5）	職員課	・職員提案制度の継続した周知による推進及び表彰制度との連携の検討	・職員提案目標件数（100件）設定 ・新規採用職員研修において職員提案を課題として設定 ・庁内誌「すいどう」において提案啓発・周知
		・自主研修助成要綱の運用	・自主研修の支援（資料の閲覧）
		・業務監察・服務監察の実施	・毒物及び劇物の管理状況に対する業務監察を実施（9所属） ・出勤時等の服務監察を実施（304回）
③ 職員の能力発揮のための職場環境の整備（重点項目5）	職員課	・産業医や保健師を活用した安全衛生、健康管理の充実	・定期健康診断の実施 ・産業医による職場巡視の実施
		・働きやすい職場づくりの実施及び改善	・メンタルヘルスラインケア研修、メンタルヘルスセルフケア研修の実施
④ 国際協力事業の推進と国際貢献を支える人材の育成（重点項目5）	経営企画課,職員課,水道部施設課,下水道部管理課,計画課,設計課	・下水道グローバルセンター（GCUS）等の活動に参画し、国や他都市の情報収集	・GCUS運営委員会等に出席し、国や他都市の情報収集
		・日本水道協会研修国際部国際課への職員派遣による海外水道事業の情報収集	・日本水道協会研修国際部国際課への水道事業体派遣の継続
		・海外研修、視察の受入れ等による国際協力の推進	・海外研修生の受入れ 水道施設 10箇国 35名 下水道施設 8箇国 78名 ・第7回世界水フォーラムへの参加

⑤ 知識・経験や技術・技能の継承 (重点項目5)	経営企画課 職員課, 監理課 水道部管理課 下水道部管理課	・OJT等を活用した技術研修の実施	・職員研修実施計画に基づく技術研修の実施(局内研修を5回実施)及び各所属による職場研修の実施
		・ナレッジマネジメントの本格運用	・各所属でのナレッジマネジメントの運用 ・各所属でのナレッジマネジメントの取組充実のためのフォローアップ調査の実施(8月)
		・体験型研修施設の整備検討	・体験型研修施設の整備に係る委託設計の完了
		・近隣自治体への技術支援等の検討	・近隣自治体への技術支援内容などの検討
⑥ 大学や研究機関との連携等による技術の開発及び向上	監理課, 水質第1課, 水質第2課, 水道部施設課, 下水道部施設課	・技術開発等に係る調査・研究の実施	・下水道技術開発連絡会議における国・大都市との共同研究の実施 ・日本水道協会の国際論文発表研修に参加(6月) ・国の研究に対する大学、研究機関と連携した研究協力の実施(6月, 7月研究班会議に参加) ・京都大学において下水汚泥の有効利用及び水銀の実態調査について意見交換を実施(5月)